

令和6年・地方自治体「持続可能性」
分析レポート
及び
愛知県・市町村人口問題対策会議に
ついて

令和6年・地方自治体「持続可能性」分析レポート

○令和6年4月 人口戦略会議が公表

※経済界、労働界、学識者、地方自治体などの有志がメンバー

○令和5年公表の「日本の地域別将来推計人口（令和5年推計）」に基づき、人口から見た全国の**地方自治体の持続可能性**について分析

○**20～39歳の若年女性人口の減少率**が、2020年から2050年までの間に**50%以上**となる自治体を**消滅可能性自治体**と位置付け

○消滅可能性自治体 **全国** **744**自治体 **うち愛知県** **7**自治体

※津島市、新城市、南知多町、美浜町、設楽町、東栄町、豊根村

○人口減少の要因、割合など地域特性に応じて必要な対策の方向を提示

「消滅可能性自治体」について



…消滅可能性自治体



…愛西市

封鎖人口 移動仮定	減少率20%未満		
	減少率20%未満	減少率20%～50% 未満	減少率50%以上
減少率20%未満	自立持続可能性	自然減対策必要	自然減対策極めて必要
減少率20%～50% 未満	社会減対策必要	自然減対策必要 社会減対策必要	自然減対策極めて必要 社会減対策必要
減少率50%以上	社会減対策極めて必要	自然減対策必要 社会減対策極めて必要	自然減対策極めて必要 社会減対策極めて必要

※愛西市の場合

移動仮定…△42.5%、封鎖人口…△33.0%

愛知県・市町村人口問題対策検討会議について①

○令和6年5月17日 会議を立上げ

○目的 愛知県及び人口問題対策が特に必要な地区のある市町村が、
人口問題の現状や課題を共有するとともに、連携・協力して
当該地区の実情に応じた人口問題対策を検討するため

○構成員 愛知県（会長：知事）
岡崎市、豊田市、西尾市、新城市、田原市、愛西市、
南知多町、美浜町、設楽町、東栄町、豊根村の長
（その他、オブザーバーとしての参加あり）

○進め方 5月17日 第1回検討会議
6月～ ワーキンググループによる検討（3回程度）
年度末 第2回検討会議

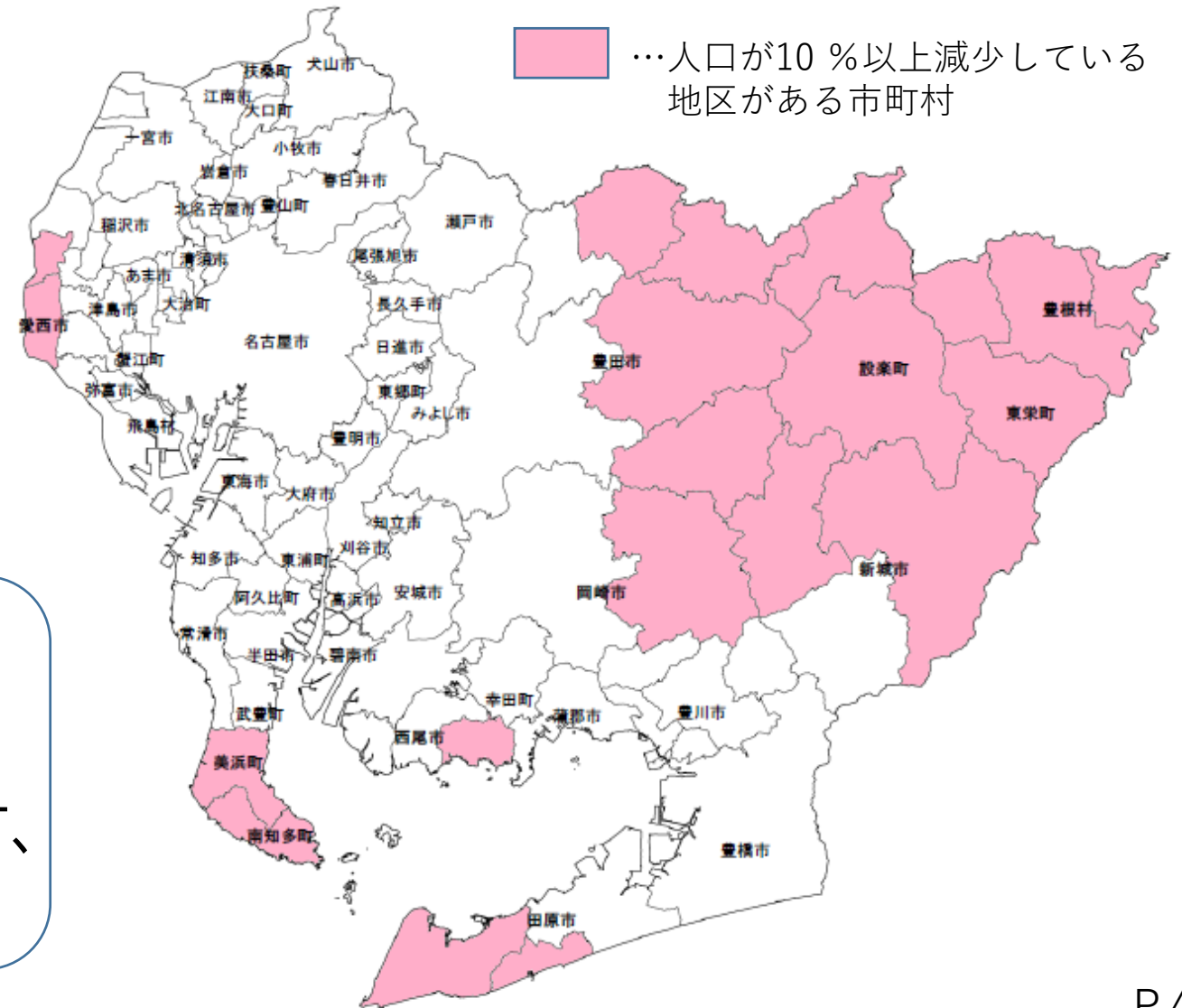
愛知県・市町村人口問題対策検討会議について②

2005年 → 2020年

旧88市町村別で見た地区別
人口で人口が10%以上減少

【該当する市町村 11市町村】

岡崎市、豊田市、西尾市、新城市、
田原市、愛西市、南知多町、美浜町、
設楽町、東栄町、豊根村



ワーキングで検討すべき当面の検討課題

農林水産業の振興

- 愛知県の農林水産業の経営主体の減少及び年々減少傾向の拡大
- 農林水産業の就業傾向は、他産業と比較して減少幅の拡大
- 従事者の高齢化



地域交通の確保

- 長期的な利用者の減少やコロナの影響による公共交通事業者の経営環境の悪化
- 自動車（バス・タクシー）の人手不足



空き家の活用

- 空き家情報の共有やマッチングの困難
- 空き家バンクで住宅を探すに物件数が少ない
- 老朽化、家財処分負担、法規制などによる利活用のハードルが高い



まとめ

国民全体で人口問題について意識
→令和6年度での動き

令和6年・地方自治体「持続可能性」分析レポート

- ・「人口戦略会議」が公表
- ・2020年から2050年の30年間で若手女性が50%以上減少
- ・愛西市は非該当

愛知県・市町村人口問題対策検討会議

- ・愛知県知事により発足
- ・人口が2005年と2020年を比べて10%以上減少
- ・愛西市が該当

分析・考察

検討会議で挙げられた課題

- 農振水産業の振興
- 地域交通の確保
- 空き家の活用

- 県内人口減少自治体共有の課題と対応
- 海部地域、愛西市の実情に応じた課題と対応

愛西市

○施策の検討・見直し

○KPIの進捗管理

○次期総合戦略への施策の反映

